

支部だより

s i b u d a y o r i

長生夷隅支部

支部長 井桁 正昭



長生夷隅支部は県東部に位置し、九十九里の砂浜と房州の磯浜の両方を有する地域です。

海の幸山の幸が豊富で、都市部からの移住者も多いところです。

しかし連日のコロナ禍で活動が鈍る昨今ではあります。

今年度は、茂原市での耐震相談会、御宿町での「我が家の耐震相談」を行いました。

計画されたイベントはことごとく中止となりました。

そこで今回は、支部の名所を一つご紹介いたします。

長生夷隅地域はその歴史は古く、名所も多くあります。

神社で申せば、裸祭りでお有名な大原地区がありますが、ここでは上総の國一ノ宮は「玉前神社」をあげます。

古社玉前神社は1200年以上の歴史を持ち、あの成田さんより100年以上も古いものです。

御祭神は玉依姫命(たまよりひめのみこと)であり、神武天皇の母神様です。

神話の時代から継がれた「母の愛」と、出会うパワースポットです。

何にでも、大変にご利益があるとのことですが、特に人と人の縁をを結ぶとして、商売や事業に関わる祈願をされる方が多いとのこと。



◀作法に則り参拝する筆者
唐破風仕立て・黒と赤の
コントラストがきれいです。



◀平成29年修復工事完成
(本殿は(株)金剛組によるもの)
外部は黒のカシュー塗り
(本殿以外は(株)さわの道玄)



◀御朱印をいただきました

レイライン(こ来光の道)



関東屈指のパワースポットである玉前神社はレイライン東の起点。真東を向いている玉前神社の「一」の鳥居。春分と秋分の日には、九十九里の海から昇った太陽が鳥居を照らします。

この日の、日の出の位置と玉前神社を結んだ延長線上には、寒川神社、竈土山山頂、七面山、竹生島、伊勢神宮の内宮が連なるとされる元伊勢・皇大神社、大山の大神山神社、出雲大社が並び、「こ来光の道(レイライン)」と呼ばれています。

玉前神社はその東の起点であることから、関東屈指のパワースポットと言われています。



▲2020オリンピック会場(サーフィン)波打ち際の釣ヶ崎大鳥居御朱印をいただきました。



▲毎年九月十三日上総十二社祭りと呼ばれるお祭りは房総半島に多く見られる「浜降り神事」です。関東一円から大勢の人々が集います。